

### (3) 緑を活かす

#### 緑と水のクラスター の形成

##### ア 河川を活用した歩行者道路の整備

河川や水路、及び河川沿いの街路等を活用し、公園や寺社地等の資源を結びつけ、市民や観光客が楽しく散策できる緑と水の散歩道整備を進めます。



##### イ 河川沿いにおける親水空間の確保

既存公園や緑の資源と連続する河川沿いの緑について、緑道の整備や都市緑地などの指定を検討し、市民が親しみを持てるような親水性の高い緑の空間として活用していきます。

##### ウ 橋詰公園 の設置

大場川など本市を南北に流れる川と主要道路の接点（橋）に、歩行者の休憩とともに、富士山の景観なども楽しめるような橋詰公園の設置を進めます。



## 緑と道のクラスター の形成

### ア 幹線道路を活用した歩行空間の整備

三島裾野線、三島富士線等の幹線道路については、緑と道のクラスター軸としての位置づけを踏まえ、沿道緑化や歩行空間の充実を図ります。

クラスター軸の沿道に位置する主要な公園や寺社地等の緑の資源を、市街地の路地で結ぶネットワークの充実により、市民や観光客が楽しく散策できるような歩行空間の整備・充実を促進します。



### イ 歴史的な古道の活用

旧東海道や(推定)平安鎌倉古道などの由緒ある古道を軸として、沿道に位置する特徴的な資源とのネットワークの充実や沿道緑化を促進し、ハイキングなどのレクリエーションにも対応する歩行空間の整備・充実を促進します。



---

クラスター：p.15 参照

(推定)平安鎌倉古道：鎌倉時代の京都～鎌倉間を結ぶ箱根山中の経路として利用されていたと推定される道です。

## **クラスター 軸と連携した拠点形成**

### **ア 既存公園等の活用**

緑と水、緑と道のクラスター軸に連なる既存公園や緑地、公共施設については、道案内や歩行者の休息、買い物にも配慮した機能の充実を図ります。

### **イ 緑と水、緑と道のクラスターと一体となった緑化の促進**

緑と水、緑と道のクラスター軸に連なる市街地の施設については、屋上や壁面などの緑化、駐車場などのスペースを活かした緑化を促進し、各クラスター軸と一体となった緑あふれる空間の形成に努めます。

### **ウ 箱根西麓における緑の拠点形成の充実**

子供の森や箱根の里、山中城跡を緑と道のクラスターに連なる拠点として位置づけ、レクリエーション利用などに対応した機能充実を図ります。